

●DJ \ (^o^)/ 兵庫県代表

tofubeatsの

「ひょうご」 JAPAN



YES撮影 YESYES撮影



祝! 先週アルバム制作の全作業が終わり、開放感から「ラ・ラ・ランド」観てきました。あの映画、男4人とかで行っても、全員と手を繋いでしまいそうなくらい狙いすまされたデートムービーですね(細かい部分はいろいろあります)…tofubeatsです。前作から1年半もかかったアルバムの完成は、かつてない開放感。内容的にもオシャレだし、ジャケもオシャレ、シティボーイ必携“2017年モテのバイブル”ことtofubeatsのニューアルバム「FANTASY CLUB」は5/24発売です。アルバムが売れなかったら、このようなタイプの文章しか残らなくなってしまいます! ぜひ聴いてください! よろしくお願います。

今回のアルバムは、メジャーデビュー後としては一番長い制作期間をかけることができたアルバムです。自分的には長く聴ける曲を作るには、長い時間をかけたほうがいだろうという考えがあるので、コツコツ毎日少しずつ作業をやってまして、結果肩はゴリゴリに凝り、腰は整体の人に「これは20代としては深刻な状態」と言われ、足ツボに行ったあとの内出血が驚くほど長いこと治らない状態に…と書くとなんかすごい頑張ってたみたいですが、普通にこれらは日々の不摂生からくるやつでした。

てなわけで今号のために、珍しくちゃんと兵庫の名スポットに向かってみました。かつてない開放感

を味わいたいときに行きたいのはそう! 日本最大の吊り橋「明石海峡大橋」、そしてそれを渡って向かう「淡路島」ですね。普段は神戸側から淡路島を見るばかりなので、淡路島側から今日は神戸を眺めてみたいと思います。弊連載もようやく現地に行ってみるという概念を導入です。

淡路島に入るとすぐの「淡路サービスエリア」というのは日本で数カ所しかない、上り線と下り線を車で何度も行き来できるシステムになっており、それだけでも交通ファンには貴重な場所。橋で淡路島に渡ってから高速を降りることなくUターンすることができます。つまり橋を渡って景色を楽しんで、ちょっとのんびりしたあとはそのまま神戸に帰ることができるですね。そういう観光開発の経緯もあり、淡路SA自身が上下線ともかなり巨大な施設となっていて、度肝を抜かれます。特に山側、上りSAなどは謎に神殿のような仕上がりです。下り線には観覧車に明石海峡大橋のケーブル断面、そして恋人の聖地と写真スポットも充実。長旅に疲れた犬を走らせることが可能なドッグランまで完備。天気の良い日は本当に良い感じで、これら全部は景観も最高です。というか全部が景観ベースで作られており、どこからも良い景色。淡路の有名ホテルの名前も「ホテル「ビュー」淡路」というくらいですし、淡路のリゾート施設の名前は「夢舞台」。まさに景観地獄・淡路島なのです。

僕もせっかくなので、ご当地物産品溢れる淡路SA内名物、ミスタードーナツでボン・デ・プレミアム抹茶を購入、自分の住む街を海の向こうから眺めながら、ベンチで物憂げに食べてみました。潮風を浴びながら食べるドーナツ、美味い…。



◀モクモクモク。アダム売れたらええなあ…

気がついたら満足のあまり、何の土産も買わずに帰りの高速道路に乗っていたので、淡路島の名産品についてはまた今度! まあドーナツ4つも食べたなら仕方ないし、もしかしてこれが不摂生ってやつなんですかね!? まあ、現地に行ってもこんな感じです!



どーぶいー●5/24NEW
アルバム「FANTASY CLUB」発売! 先行配信シングル「BABY」発売中。